

石狩市立小学校及び中学校通学区域審議会会議録

平成14年6月6日

開会 午後3時00分

閉会 午後4時40分

委員の出欠状況

委員氏名	出席	欠席	備考
委員長 岡野 稔			教員
副委員長 豊原 正			
委員 三國 哲男			
委員 佐藤 壽治			
委員 小林 晴美			
委員 鈴木 徳子			
委員 小山 浩満			
委員 相田 芳男			
委員 茅野 智恵			
委員 沖田 勇			教員
委員 上野 正二			教員
委員 岩田 博明			教員
委員 太田 孝志			教員

会議出席者

教育長 四宮 克
生涯学習部長 棚橋 文男
管理課長 岡田 忠勝
地域教育推進室参事 百井 宏己
管理課教育総務担当主査 蛭田 茂久
管理課教育総務担当 伊藤 学志

開 会

1. 委嘱状交付 ~ 教育長より各審議会委員へ交付
2. 教育長挨拶
3. 審議会委員の自己紹介
教育委員会職員紹介
4. 委員長・副委員長の選出（委員の中から互選する：石狩市立小学校及び中学校通学区域審議会条例第5条第1項の規定に基づき）
〔管理課長〕 委員長・副委員長の選出をお願いします。
〔佐藤委員〕 事務局で推薦があればお願いしたい。
〔管理課長〕 只今、佐藤委員より事務局案ということで、ご意見をいただきましたが、よろしいでしょうか。（なしの声）
それでは、委員長に花川南中学校長・岡野 稔氏、副委員長に花川南連合町内会副会長・豊原 正氏をお願いいたしたいのですが、如何でしょうか。
〔委員一同〕 異議なし
〔管理課長〕 それでは、委員長に岡野 稔氏、副委員長に豊原 正氏に決定いたします。
5. 通学区域諮問 ~ 教育長から審議会委員長へ諮問書
〔教育長〕 下記の事項について諮問します。
南線小学校児童数の増加に伴う適正な通学区域について
・理由 南線小学校の児童数増加により、学校間の不均衡が予想されることから、将来を見通した通学区域の検討が必要である。
・検討の視点 通学区域の変更について
変更の時期について
変更に伴う課題について
以上、宜しくご審議お願いしたい。
6. 石狩市立小学校及び中学校通学区域審議会条例の説明～管理課長より説明
〔委員長〕 規則等の内容についての質問はありませんか？。
〔委員一同〕 質疑なし
7. 市内小・中学校の現状（児童・生徒数及び通学区域）
〔委員長〕 事務局での変更案があればお聞かせ願いたい。
～管理課長より資料説明 「花川北・南地区の小学校の現状等について」「花川北・南地区の小学校の通学区域変更案に伴う学校別児童数の予想」

8. 質疑応答

9. 今後の取り組みについて協議

〔三國委員〕 区域の問題として、同じ町内会で通学区域が分断されているところもあり、その背景について。

〔管理課長〕 昭和62年児童数の増加により通学区域の変更を実施した。

〔生涯学習部長〕 当時、議論もあったが、適正配置に向け実施した。

〔豊原委員〕 通学区域の決定する上で、地域教育・通学区域(距離)・町内会単位等3つの視点がある。世帯増もあり、これを考慮しているのか。社会増等を踏まえた資料を提示していただきたい。

〔管理課長〕 数字的には入っていないが、グラフ的に下降ラインに入っている。

〔佐藤委員〕 南線小学校は、満杯状態であるが、各校の空教室の推移はどうなっているか明示してほしい。区域変更後の対応状況を予測できるのでは。

〔上野委員〕 町内会区域と通学区域をわかりやすい図を提示してほしい。

〔委員長〕 南線小学校学級数増による緊急を要するための問題であり、範囲を絞った諮問としたい。

〔小山委員〕 通学区域が近くなった人と遠くなった人の人数的なデータを提示してほしい。

〔管理課長〕 提示を要望された資料について、事前に委員長、副委員長に提示する。

〔委員長〕 次回、7月頃審議会を開催し、資料等を提示し、今後の進め方を検討したい。

閉 会